

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401230
事業所名	グループホーム円頓寺東館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	名古屋有数のアーケード商店街に位置し、環境を活かした地域との関わりに力を注いでいる。 毎月開かれる商店街の「ごえん市」には、「みたらしだんご店」を出し、利用者が呼び込みや販売に活躍している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	会議には、商店街会長、町内会長、民生委員、地域包括、商店街の馴染み客、薬剤師等が出席している。 認知症独居老人の支援相談が寄せられ、議論の結果、地域で見守り、ホームが入浴支援を引受けている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括支援センターとは入居希望者の受入れ相談や困難事例の相談を行っているほか、認知症サポーター養成講座の会場提供・講師派遣、フォローアップ研修の開催等により相互の協力関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月ホーム便りを発行して利用者の様子を家族に伝え、意見を引出すキッカケとしている。 家族訪問時には必ず言葉をかけ、意見を確認している。 家族アンケートの意見を、真摯に受け止める管理者の姿勢が見られた。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。